1983年、東京都に生まれた幸田千依は長崎での生活を 経て美大進学を機に再び東京で暮らし始めました。現在は 国内外のレジデンスプログラムに参加し、公開制作や 街中での展示など周囲と積極的に関わる幸田ならではの 制作スタイルを築きつつあります。幸田にとって土地に 入り込み作品をつくる行為は、うつろう日常を自分の 眼で把握し常に感覚をニュートラルに保つことで、万物 へ向けた肯定的な未来を描き出そうとする自身への欠く ことのできない問いかけなのかも知れません。今年5月 からは「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2016」 の招聘作家として約4か月間津奈木町で暮らしながら 制作に臨みました。この滞在制作の成果を披露する本展では 約20点の新作を展示します。

Artist in Residence Tsunagi 2016 CHIE KODA EXHIBITION

A Way of Life Becomes a Painting



《はじまりの地図》2016 作家蔵

関連プログラム

幸田千依 × 後小路雅弘(九州大学教授)

日 時 9月18日(日)

14:00~15:00

場 展示室

定 員 30名(要事前申込·先着順)

参加費 観覧料

学芸員ギャラリートーク

日 時 11月12日(日) 14:00~14:30

開館時間 10時~17時

水曜日休館 祝日の場合は翌日

会 場 展示室

話し手 当館学芸員

定 員 20名(先着順)

参加費 観覧料

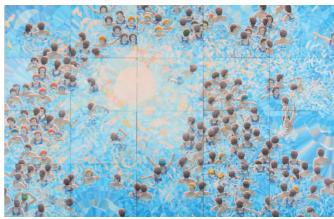


《朝をくぐる》2016 作家蔵

十依属公に成えた



《夜明けをくぐる》2016 作家蔵



《絵と眼を合(逢)わす》2015 公益財団法人大原美術館蔵 ※参考作品

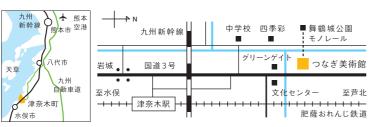


こんなふうに 暮らしの中に絵を配置して そこのあいだを色々な時間 天気 季節の中往復する それぞれの場所でしか出達えないもの 人 光 そしてそのときの心象

そしてそのときの心象
それを反映していく絵をかけたらいいなと思います
生活そのものが 絵に成っていく
絵があるから 生活に成っていく
そのあいだに見えてくるものが無限にあって どんどんこぼれ落ちているけれど
どれだけすくえるか どれをすくいとろうか 常に選択している
限られた時間の中で わたしが選んだものが 絵に成るんだなぁ

2016/6/6 津奈木滞在日記より

幸田千依津奈木滞在日記 http://kodachie.com



- ▶肥薩おれんじ鉄道
- ▶ 南九州西回り自動車道
- 津奈木I.C.から車で3分 ▶ JR九州新幹線
- 肥薩おれんじ鉄道 ・新水俣駅から車で10分



つなぎ美術館

TSUNAGI ART MUSEUM

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494 TEL: 0966-61-2222 (FAX: 0966-61-2223) http://portal.kumamoto-net.ne.jp/town_tsunagi/